

「椿祭り啓発活動」の概要

拉致問題の解決に向けて活動されている「救う会愛媛」主催による「椿祭り啓発活動」に当議連も期間中2回にわたって参加しました。

日 時	平成27年2月25日（水） 16：00～ 2月27日（金） 16：00～
場 所	伊豫豆比古命神社（椿神社）本殿前
出席者	○愛媛拉致議連（県議会議員、市町議会議員） ○県選出国會議員秘書 外 関係者 合計 32名
概 要	○拉致問題の早期解決の必要性を参拝者に訴えました。 また、参拝者に対して啓発活動（署名、カンパ依頼）を実施し、参拝者の方々からたくさんの署名、寄付をいただきました。 【2月25日（水）】
	
	
	
	
	

概要

【2月27日（金）】



○27日には、当議連の啓発活動にあたり、山谷えり子拉致問題担当大臣からメッセージ（別紙のとおり）をいただきました。

愛媛拉致議連「椿祭り」における啓発活動にあたっての 大臣メッセージ

皆様、こんにちは。拉致問題担当大臣の山谷えり子です。

「北朝鮮による愛媛県人拉致疑惑の真相を究明する地方議員連絡会」及び「救う会愛媛」の皆様方が、日頃から北朝鮮による拉致問題に御関心を持たれ、熱心な活動を行い、御支援いただいていることに対し、心より感謝申し上げます。

例年2月、椿祭りの期間中に、伊豫豆比古命神社(椿神社)において、啓発のための活動を行っておられるとのことで、このような皆様方の熱心な拉致問題啓発活動については、拉致問題担当大臣である私としても、大変心強く感じております。そして、こうした各地域での皆様の熱意ある取組みが、必ずや、拉致問題の解決につながっていくものと確信しております。

北朝鮮による拉致問題は、安倍政権において解決すべき最重要課題であり、北朝鮮から未だ調査報告がないことについては、大変遺憾であります。

政府としては、北朝鮮に対して、迅速に調査を行い、速やかにかつ正直に結果を日本に通報するよう、繰り返し強く求めてきているところです。

引き続き、国際社会や関係機関と協力・連携を行いながら拉致問題の解決に全力で取り組んで参ります。重要なのは、これからです。結果を出さなければなりません。すべての被害者が、この祖国日本の土を踏み、そして家族と抱き合い、ふるさとに安心してお住まいできますように、執念をもって取り組んで参ります。

そのためには、皆様方の御理解、世論の声による後押しが極めて重要です。引き続き、皆様の御理解・御支援を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

平成27年2月27日

拉致問題担当大臣 山谷えり子